

令和4年度 新規就農者のご紹介

「小さな農業で好きを仕事にする幸せ」 堀川 紀子

令和4年から新発田市紫雲寺地区に約18aの畑を借りて、イチジクの栽培を始めました。新規就農者の堀川紀子です。出身は埼玉県春日部市です。大学・大学院の農学部を卒業し、稲作農家さんと関わりながら仕事をしてきました。結婚を機に新潟県にきて、新発田市には9年前に移住し住まいを構えました。子育てをしながら保育士として勤務したのち、新潟のイチゴや柿、和梨、洋梨そしてイチジクなどの果物のおいしさを改めて実感し市内の果樹野菜農家さんのもとで果樹栽培について研修や勉強をさせていただきました。そしてさまざまな多くの人達からご支援とご協力をいただき、令和4年3月に認定新規就農者として認めていただきました。



現在約700個のコンテナにイチジクを植えて栽培しています。栽培品種は、榊井ドーフィン、ピオレソリエス、バナーネ、ブリジャソットグリースの4種類ですが、来年は蓬萊柿にもチャレンジしてみたいと思っています。今年は灌水工事などの大掛かりな工事があったので移植のタイミングが遅れてしまい、収量が予想より少なかったこと、また暑い9月から肌寒い11月にかけて熟度の判定が様変わりして難しかったことなど、改めて商品としてイチジクを生産する難しさを実感しました。気候変動の大きい昨今で、できる限り安定した品質のイチジクを生産できるよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

皆さんの悩みにお答えします 「農業支援ワンストップ窓口」

● 農業支援ワンストップ窓口とは

農業者、新規就農者、またこれから就農したい方の農業についての悩みや支援などについて相談にのる窓口です。皆さんが相談に訪れやすい環境を整えるため、相談内容に応じて、関係する機関が一堂に会します。さまざまな悩みにお答えする相談会ですので、ぜひ、お気軽にご利用ください。

■ 開設日：毎週水曜日（事前申込があった場合のみ）

- ・ 時間：午後1時30分～3時30分
- ・ 会場：加治川庁舎3階会議室
- ・ 申込方法：事前予約制（相談希望日の2週間前までに申込み）
- ・ 主な相談内容：①新規就農相談 ②集落営農の組織化・法人化 ③法人設立準備や手続き
④各種支援制度 ⑤農業経営の多角化・複合経営相談 ⑥GAP取得 ⑦その他
- ・ 対応機関：新発田地域振興局、JA北越後、農業委員会事務局、農林水産課 等

【申込先】 農林水産課農業経営推進係 ☎33-3108